

研修報告

『専門研修③』

『スーパーバイザー Starter のためのスーパービジョン研修』

- ◇講師：山口 みほ先生（日本福祉大学）
- ◇研修日：平成 29 年 12 月 9 日（土） 13：00～17：00
- ◇会場：ウインクあいち 1006 会議室
- ◇参加人数：36 名
- ◇内容：スーパービジョンとは（レクチャー）
モデルセッション→チェックリストの確認
ロールプレイ→振り返りシートの記入
まとめ



◇アンケート コメント紹介◇

- ・スーパーバイザーの基礎知識や難しさを学ぶことができた
- ・スーパーバイズについて大雑把にとらえていたことが、体系的に把握できよかった
- ・スーパーバイザーなんて敷居が高いと感じていたが、少し身近に、気負わずにという点でほっとした
- ・バイザーの体験をすることで、日常業務の後輩とのやりとりを振り返り、話の内容を変化させた方がよいことに気づくことができた
- ・事前課題、ロールプレイ、モデルセッション、チェックリストがよかった
- ・「60 点でよい」と言って頂けると少し頑張ってみようかと思えた
- ・まずはチャレンジを始めたいと思った

スーパービジョン Starter のためのスーパービジョン研修 について

委員長 前田 美都里



専門研修としては初めて、「スーパービジョン研修」を開催しました。

このテーマは会員の皆さんの関心もニーズも高く、開催案内後早い段階から参加申込が寄せられました。

普段職場で、「上司」や「先輩」の立場になってはいるけれど十分に「ソーシャルワーク」を伝えられず、部下や後輩を支えきれていないと感じていたり、「必要だとは思っても、バイザー役を担う自信がない」と感じている方が少なからずいらっしゃる中、「普通」にキャリアを積んできたソーシャルワーカーが「普通」に行うスーパービジョンを学ぶことをねらいとして開催しました。

「100 点でなくてよい。60 点のスーパービジョンでよい」という、講師の山口先生の言葉は、今回のテーマである、「Starter のための」研修に添ったものとなり、まずは「スーパービジョンを始めよう！」という思いを後押ししてくれる研修になったと思います。

来年度は、バイザーに向けた研修を開催予定です。バイザー・バイジー両者の立場・関係を理解した上で行われるスーパービジョンにはまた新たな発見があるかも知れません。是非ご参加ください。